

第5回教育委員会（定）

開会日時 平成30年 2月 27日（火） 午前 10時00分
閉会日時 午前 10時34分
開会場所 教育委員会室

出席者

教育長 中川修一
委員 高野佐紀子
委員 松澤智昭

出席事務局職員

事務局次長	矢嶋吉雄	地域教育力担当部長	松田玲子
教育総務課長	木曾博	学務課長	三浦康之
生涯学習課長	水野博史	地域教育力推進課長	石橋千広
指導室長	栗原健	教育支援センター所長	新井陽子
新しい学校づくり課長	佐藤隆行	学校配置調整担当課長	大森恒二
施設整備担当副参事	荒張寿典	中央図書館長	荒井和子

署名委員

教育長

委員

午前 10時 00分 開会

教 育 長 おはようございます。本日は2名の委員の出席を得ましたので、委員会は成立いたしました。

なお、青木委員及び上野委員からは、それぞれご欠席の連絡が入っております。それでは、ただいまから平成30年第5回の教育委員会定例会を開催いたします。

本日の会議に出席する職員は、矢嶋次長、松田地域教育力担当部長、木曾教育総務課長、三浦学務課長、栗原指導室長、水野生涯学習課長、石橋地域教育力推進課長、新井教育支援センター所長、佐藤新しい学校づくり課長、大森学校配置調整担当課長、荒張施設整備担当副参事、荒井中央図書館長、以上12名でございます。

本日の議事録署名委員は、会議規則第29条により、松澤委員にお願いいたします。

本日の委員会は、2名から傍聴申し出がなされており、会議規則第30条により許可しましたので、お知らせいたします。

それでは、議事に入ります。

○議事

日程第一 議案第3号 区立幼稚園長及び副園長の任命について

(指導室)

教 育 長 それでは、議事に入ります。日程第一 議案第3号「区立幼稚園長及び副園長の任命について」は、人事案件のため非公開による審議とし、議事進行の都合上、委員会の最後に処理することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教 育 長 では、そのように処理します。

○報告事項

1. 平成29年度学校整備週間実施結果について

(総-1・教育総務課)

教 育 長 それでは、報告事項を聴取します。報告1「平成29年度学校整備週間実施結果」について、教育総務課長から報告願います。

教育総務課長 それでは、資料「総-1」をご覧くださいと思います。

平成29年度学校整備週間実施結果についてです。

1、学校整備週間の実施です。

(1) 期間は、平成29年12月1日から平成29年12月28日までの間で、各校で1週間行いました。

(2) 目的は、児童・生徒及び教職員の事故防止に努め、安全な学校生活を営めるよう学校施設を整備・点検することです。

(3) 対象は、全ての学校園です。

2、実施結果の確認です。

(1) 視察日程は、記載の日程で行いました。

(2) 視察メンバーは、教育委員及び事務局職員です。

(3) 視察先は、天津わかしお学校を除く全区立小中学校園です。

3、視察結果です。

昨年度の指摘箇所については対応済みでした。

各学校等でおおむね良好に整備されていましたが、一部の学校で改善が必要な事項等がありました。主な指摘事項等は以下のとおりです。

まず、主な指摘事項です。

I、情報セキュリティ関係は、「学校情報持ち出し・返却簿」への記入が適切に行われていない。

II、環境マネジメントシステム（化学物質の管理）関係は、薬品類の転倒防止対策が適切に行われていない、「化学物質等在庫確認簿」による在庫管理が適切に行われていない等がありました。

次のページをお開きください。

III、ICT機器（電子黒板等の管理）関係は、移動式電子黒板のストッパーがかけられていない等がありました。

IV、その他安全対策・整理整頓は、刃物類の管理が適切に行われていない、図工室、家庭科室等の工具・備品・材料・作品等の整理整頓が徹底されていない、廊下等に不用品が撤去されずに放置されている等がありました。

このほか、軽微な事項については、口頭で指導・改善を行いました。

今年から、その他記載事項ということで、良い点についても記載していただきますので、資料をご確認いただければと思います。

4、指摘事項等の改善です。

指摘事項等は、今後、改善対応状況を各学校に通知し、把握していく予定でございます。

説明は以上でございます。

教 育 長 質疑、意見等ございましたらご発言ください。

高野委員 点検報告一覧表を拝見しました。全体の結果を読んでみて、以前は個人情報の管理についての指摘がかなり多かったように思ったのですが、今回は、少なくなったと思います。また、その他記載事項の中にも、各校で積極的に事故を減らすような進んだ取組を行っていたことがとても良かったと思いました。

視察の際に、校長先生とお話をさせていただいた中で印象に残ったこととして、学びのエリア、小中一貫教育を目指した取組を積極的に進めたいとおっしゃっている学校がありました。

また、コミュニティ・スクールの実施に向けて、まだ推進校に指定されている学校ではないところだったのですが、すでに実施をにらんで、今からできる準備に取り組んでいるというお話も印象に残っています。

松澤委員 点検について気になった点ですが、ピアノが移動してしまうというお話をよく聞いており、そのストッパー関係の対策についてのお話をよく聞きました。

また、校長先生とのお話の中で、特に印象に残っていることとして、外国のお子さんが増えてきているということをおっしゃっている方が多かったです。また、板橋区は不登校の生徒が多い、特に中学校で多いのですが、小学校と中学校で情報を共有して、何か対策を取ることはできないのかなということをおっしゃっている校長先生もいらっしゃいました。

そのほかでは、高野委員と同じですが、学びのエリア、小中一貫教育、そしてコミュニティ・スクールということを考えていらっしゃる校長先生が多かったので、その中で、これは前回もお話したのですが、どのような形で地域とかかわっていけるかということに危惧しているような学校が多かったです。

特に小学校と中学校で隣接している学校を回らせていただいたときに、小学校と中学校で地域の同じ方が兼ねられている場合が多いので、その辺りについて、少し気にされている学校もありました。

また、上野先生のコメントにも少しありましたが、学校で差があるといいますか、雨漏りなど、老朽化している学校ととてもきれいな学校があったので、その辺りの対策をどのように行っていくかということがあります。要望としては、洋式のトイレが欲しいという、先生の要望が多かったと思いますので、その辺りも今後検討していけたらと思いました。

以上です。

教育長 今の件につきまして、新しい学校づくり課のスタッフが、本当に何かあるとすぐに学校にフットワークよく行ってきて、すぐにチェックして、できる範囲の中でとても迅速に対応してくれているというところは本当に素晴らしいことだなと思いますので、また、来年度からはさらに予算的なことも含めてぜひ対応していただければと思います。

昨年度も同じ状況で、今年度も同じような指摘事項があった学校はあるのでしょうか。

教育総務課長 学校は変わっているのですが、やはり職員が変わることによって、同じようなことで指摘をされているというところがあります。代表的なものが、化学薬品の管理関係などが多いです。

教育長 この学校整備週間の機会に、教育委員の皆さんに学校を回ってもらうことは、学校、つまり校長先生方にとっては、マネジメントという意味で非常に大きいと思います。

日ごろから、恐らく校長先生方もおっしゃっているとは思いますが、それをチェックしていくということが非常に大事であるし、我々を含めて、教育委員が学校に直接出かけて見たり、聞いたりするという機会は本当に重要なことで、学校にとってもプラスになっているのではないかなということを感じます。本当にとても良い施策であると思っています。ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

(はい)

○報告事項

2. 平成29年度身近な教育委員会・教育懇談会実施結果について

(総-2・教育総務課)

教 育 長 それでは、報告2「平成29年度身近な教育委員会・教育懇談会実施結果」につきまして、教育総務課長から報告願います。

教育総務課長 それでは、資料は「総-2」です。

平成29年度身近な教育委員会・教育懇談会実施結果でございます。

区民にとって傍聴しやすい夜間に教育委員会を開催する「身近な教育委員会」及び区民や保護者と教育問題について話し合う「教育懇談会」を下記のとおり実施いたしました。

日時は、平成30年2月2日金曜日、18時30分からです。

場所は、教育支援センター研修室です。

概要です。

第1部は、身近な教育委員会として、記載のテーマで行っております。

第2部が、教育懇談会でございます。

参加者は総計92名で、そのうち保護者等が70名の参加を得てございます。

資料の2ページ目からが、懇談会の発表・意見の要旨です。

まず、各班の発表では、全10班のうち、立候補の3班に発表をしていただきました。

概要について、少し述べます。

はじめにC班です。

4つ目の黒丸印です。

子ども一人一人の良さ、通知表の数字だけでは測ることのできない子どもたちの良さを、もっと評価してほしいと思う。

2つ下の黒丸印です。

アクティブラーニングやコミュニケーション能力の大切さが叫ばれて久しいが、そういうものが苦手な子どももたくさんいると思うので、そういう子どもにも表現できる技術を教えたり、場所を用意したり、可能性を伸ばしてあげてほしいと思う。

その次の黒丸印です。

少し耳が痛いところですが、コンピュータールームなどが完備されている学校にもかかわらず、それを活用しきれていない印象がある。

このようなご意見がありました。

続いて、同じページのF班です。

3つ目の黒丸印です。

子どもたちの興味を喚起させるような仕組みが必要だと思う。

2つ下の黒丸印です。

自分に合うこと、好きなことを、いかに見つけられるかというところを、もっと教育の場面で、教えてあげられたら良いと思う。

下から3つ目の黒丸印です。

失敗することをおある程度経験させ、自分で考えて、どうやって立ち直るのかなど、そういったところを支援していくことが必要だと思う。

一番下の黒丸印です。

子どもの可能性を引き出す環境づくりについて、家庭、学校、行政、地域がどのような環境をつくっていくかを考える必要があると思う。

次のページに参りまして、H班です。

2つ目の黒丸印です。

安全教育の充実ということで、インターネット社会になっている中、学校でスマートフォンや携帯電話等の情報端末の使用ルールや、使い方等を教えた方が良いのではないかと思う。

4つ目の黒丸印です。

「地域で育てる」というようなお話は良く出ているのだが、地域の人たちというくくりの中には、保護者も入っているという自覚をしている人が少ないのではないかと思う。

次の黒丸印ですが、一方で、PTA活動などで感じるのだが、保護者の協力は少ないのではないかと思う。

一番下の黒丸印です。

子どもが自分からやりたいと思えるような、子どもが面白そうだなと興味をひかれるような授業準備をしていただくと良いのではないかと思う。

次のページからが、今回、個別の意見についてもいただいた内容です。

子どもの安全について、小学校の英語教育について、子どもの貧困問題について、部活動の応援についてなどのご意見がありました。

説明は、以上でございます。

教 育 長 ぜひ、委員お1人ずつ感想も含めたご意見をいただければと思います。
松澤委員、いかがでしょうか。

松 澤 委 員 このような機会がないと保護者のご意見を聞ける場面も少ないかなということ
で、非常に毎回楽しみにしております。
私たちが思っている以上に、情報や考えが保護者まで届いていないのかなとい

うことをいつも感じておりました、新しい施策は特にそうですが、説明をするところで、私が感じたのは、保護者の目線で説明していかないと伝えることは難しいということです。

確かに、ここの場所で話し合っている形の方が分かりやすくはあるのですが、やはり順序ですとか、経緯ですとか、そのようなことが私たちには理解できているので、そこで判断ができるのかなと感じておりました、保護者の意見を聞くと、地域と保護者というものは別々であるという感じの意見も多いですし、どのように参加したら良いのかというところで、コミュニティ・スクールにしても、ほかの事業にしても、地域という言葉はよく出てくるのですが、保護者というものが、地域の中の保護者なのか、それとも児童・生徒の後ろにいる、子どもたちの保護者なのかという据え置きのところを明確にしてあげた方が、小学校1年生から6年生まで、中学校1年生から3年生までのご両親などが保護者という認識になっていくとは思いますが、あとはおじいちゃん、おばあちゃんなどもいらっしゃると思うのですが、その辺りがどういう方であるのか、OBの方などもいらっしゃるので、学校というものは非常に複雑になってこられていると思うのです。

その辺りを、今、実際に通っている子どもたちの保護者ということであれば、そうした保護者の意見を聞く場というものが、学校を含めて、必要になってきて、さらにその保護者というものは、点といいますか、子どもたちの入学から卒業にあわせて、学校を通過していってしまいますので、そこの方への説明というものが、今までのような説明とは少し変えた方が良いのかなという、少し丁寧になってしまいますが、このような経緯があって、今、このような事業をやっているというように、先ほどのアクティブラーニングの件もそうですし、新しい施策の面もそうですが、そうしたことをより深く学んでいかないと、将来、子どもたちが就職したときに大変ですよというようなことも含めてやっていただくと良いのかなと思います。

身近な教育委員会での青木先生のお話なども、私には非常に分かりやすかったのですが、保護者の意見としては、少し遠い話といいますか、距離感が遠いのかなというように言っていた方もいらっしゃるのですが、その間を埋める作業といいますか、なぜそこまで必要なかというところを掘り下げていって、理解ができる方を増やしていくというような形で進めていければ、非常に取り組んでいることはとても良いので、あとは保護者の目線で取り組めるかということになってくるのではないかなと思います。

高野委員 身近な教育委員会での懇談会発表、意見交換の内容を改めて読み返してみても、大変有意義な会だったなと感じています。

保護者からの貴重なご意見やご質問に対して、教育委員会として丁寧に回答して、最後に教育長から保護者の皆様に、このような熱い思いを伝えていただいたので大変良かったと思います。

ただし、このようなご意見が出てきている中で、こうした場でしか意見を言えないのかなという点が少し気がかりでした。

自分が保護者の立場であったときには、例えば防災頭巾の問題などは、学級の保護者会で意見が出たり、PTAの組織の中で意見が出てきて、それを話し合っ
て、PTAでヘルメットにしてほしいというようなことがあれば、それが今度PTA
連合会に話が上ってきて、そしてまた教育委員会との話し合いというような、
話し合いの段階といいますか、そのような流れがあったのですが、今、PTAです
とか、保護者会が、保護者が日ごろ思っているご意見や疑問などというものを投
げかけることができなくなっているのかな、だから、このような身近な教育
委員会という中で、意見を出さざるを得ないのかなということを1つ感じました。

逆に言いますと、本当にこれはそのような保護者の中に眠っている思いを、直
接聞くという、とても良いチャンスだなとも思いますし、その中で、PTA連
合会の方たちなどにも、意見をご覧いただいて、このような意見があるが、では、
連合会としてどのような吸い上げ方をして、学校とどのように話し合っていくの
かというようなところも一度考えていただく必要があるのかなと思いました。

皆さんからの意見を聞く、とても良い機会なので、これからもこの身近な教育
委員会の回を重ねていくことがとても重要だと思いました。

教 育 長 ありがとうございます。

今回、これはなかなか勇気の要ることだと思うのですが、意見交換の場を持つ
ことによって、この機会があったことにより、参加された皆さんが、ずっと消化
できたのかなという部分が感じられました。

高野委員のお話を伺っていて、私も保護者会のあり方、これは以前、昨年と同
じ会かもしれませんが、学校が一方的に話して終わる、そのような保護者会だか
ら魅力がないのだということを言われたことがすごく印象に残っていて、アクテ
ィブラーニングではないのですが、参加された保護者の方が、意見を発信できる
ような機会が、やはり保護者会の中でもあるべきだなと思います。

この辺りは、ぜひ学校の方には、今の高野委員の声も含めてですが、保護者が
集まってこないという捉え方ではなく、集まってくるような保護者会を工夫して
いくことが、より学校と保護者との距離感を縮めていくことになるのかなと感じ
ました。

それから、今回、青木委員があのようなお話をしてくださったわけですが、毎
回、教育委員の皆さんとお話をさせていただくということで、教育委員の皆さんと
保護者、あるいは地域の方が協力してもらおうということで、これもまたご負担に
はなるかと思うのですが、続けていくことができればなと思っています。

担当課の教育総務課の方も色々いつも工夫していただいて、感謝したいと思ひ
ます。ありがとうございました。

○報告事項

3. 少年自然の家八ヶ岳荘の臨時休業について

(生－1・生涯学習課)

教 育 長 それでは、続きまして、報告3「少年自然の家八ヶ岳荘の臨時休業について」、

生涯学習課長から報告願います。

生涯学習課長 それでは、資料「生－１」をご覧ください。
少年自然の家八ヶ岳荘の臨時休業についてご説明させていただきます。
臨時休業の期間ですが、平成３０年３月２７日火曜日から３月３１日土曜日までの５日間になってございます。
休業の理由でございますが、３０年度から大規模改修工事が入ります。それに伴いまして、備品や消耗品などを搬出することを予定しておりまして、この期間が休業ということでございます。
なお、３１年４月１日にはリニューアルオープンすることを目指して工事に入っておりますので、よろしく願いいたします。
説明は以上でございます。

教 育 長 質疑、意見等がございましたら、ご発言ください。
よろしいでしょうか。

(はい)

○報告事項

４．板橋区ジュニアリーダー活動感謝状の贈呈及び贈呈式の開催について
(地－１・地域教育力推進課)

教 育 長 では、報告４「板橋区ジュニアリーダー活動感謝状の贈呈及び贈呈式の開催」につきまして、地域教育力推進課長から報告願います。

地域教育力推進課長 それでは、「地－１」の資料をご覧ください。
教育委員会では、１８の地区で高校生までを対象としてジュニアリーダーの養成活動というものを青少年健全育成の主軸の１つとしております。
長年、様々に活動いただいたジュニアリーダーは、将来の地域を担う重要な人材であるということから、高校卒業と同時にジュニアリーダーの活動を終えてしまいますが、地域活動の継続を推奨したいと考えております。
このたび、ジュニアリーダーの活動を終える高校を卒業する子どもたちを対象として、長年の活動を讃えて、その功績に対する感謝状を贈呈したいと考えております。
対象は、高校３年生のジュニアリーダーで、各地区の青少年委員の推薦により、感謝状を贈呈したいと考えております。
感謝状の贈呈式と懇談会につきましては、平成３０年３月２９日１９時から、仲宿地域センターのレクホールで予定しております。もしご都合がつくようでしたら、ご参加いただければと思います。
また、贈呈式の中には、顧問会のメンバー等もご招待させていただきまして、高校卒業後の活動についても参加を呼びかける機会としたいと考えております。

ご説明は以上でございます。

教 育 長 質疑、意見等がございましたら、ご発言ください。

よろしいでしょうか。

非常に素晴らしいことを提案していただいたなと思っています。ジュニアリーダーの子どもたちは、本当によく頑張ってくれている。それが小学校4年生辺りから高校を卒業するまで継続して続けているということは、本当に立派なことだと思いますし、それを顕彰するということが、大変な意義のあることだと思っています。ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

(はい)

教 育 長 では、次に教育委員会次第にはございませんが、追加報告事項はありませんでしょうか。

(なし)

教 育 長 それでは私からですが、まず、2月20日に中台中学校が校内研究の発表をしまして、こちらに高野委員に行っていたいておりますので、ご意見やご感想をいただければと思います。

高 野 委 員 中台中学校の校内研究の発表に行っていました。全教科で大変素晴らしい授業が行われておりまして、特にICTの活用などでは、もともと中台中学校は進んでおりましたが、体育の授業でもタブレットを活用するなど、全ての教科でICTを有効に活用していました。

一番印象に残ったことですが、今回、特に教科スペースの有効的な活用ということテーマに掲げていたようなので、そこを中心に見させていただきました。

まず、英語については、教科スペースに3つブースを用意して、ALTの先生3人がコーナーをつくって、授業の中で学んだ3人や4人のグループが順番にそこに来て、ALTの先生と、たった今学んできたこと、その日は過去形について勉強していたのですが、過去形について先生から質問をされたり、自分から質問をしたりというような会話を繰り返して、学んできたことを実践につなげていました。

社会科については、北海道をプレゼンするという内容の授業だったのですが、教科スペースが、西台図書館から集団貸出しで受けた様々な資料や、事前に子どもたちが調べた資料などを置く、資料スペースになっておりまして、各グループがそこに来て、自分たちが調べたいものについての資料を探し、教室に戻ってから、タブレットを使ってプレゼンの資料をつくり、最終的には各チームが発表するというような内容でした。

数学については、各グループで、アイススケート場で貸し出した靴のデータを基に、どの靴を来年度から増やせば良いかを検討するような内容だったのですが、3人や4人のグループで、資料を見て話し合い、自分たちはこのような理由で、何センチの靴を多く購入して貸出しに回した方が良いというようなことを決めて、教科教室の中は、壁面がホワイトボードになっていて、そこに書き込むことができるようになっており、部屋中に各グループが散らばって、後ろの黒板や側面のホワイトボードを使って、それぞれが自分たちの班で考えたことを板書して、グループごとに皆さんに説明していくような内容でした。

それを見ながら、各グループから、いわゆる正解がないような考え方の問題だったので、子どもたちがどんどん質問し合って、とても活発な授業が行われていて、大変すばらしかったと思いました。各教科で教科センター方式の良いところを見せていただいたと思いました。

また、最後にはシンポジウムもあって、その中では、教科センター方式を既に行っている福井県の福井大学教職大学院の教授からのお話があって、学校というものは知識を学ぶだけのところではなくて、お互いに一緒に勉強し合ったり、違う人の意見を聞いて学びを深めていく、そういうところがとても大事だというようなお話を聞かせていただきました。

勉強することの大切さとは、知識を吸収するだけではなくて、1人ではできないことも、友達がいるからその学びができるのだなということを実感させていただくような研究発表でした。

教 育 長 ありがとうございました。

着々と各学校の校内研究発表が充実しているということで大変うれしく思っています。また、それぞれの学校でも板橋区授業スタンダードに基づいた授業革新というものが進んでいるということを感じています。先週、2つの学校で授業を見ましたが、力を得てきたなという感じがしています。ありがとうございました。

それでは、先ほど申し上げましたように、日程第一 議案第3号につきましては、非公開として聴取いたします。

なお、この議案をもちまして本日の教育委員会は閉会いたしますので、傍聴人の方はご退席願います。ありがとうございました。

(傍聴人 退席)

○議事

日程第一 議案第3号 区立幼稚園長及び副園長の任命について

(指導室)

(非公開)

教 育 長 それでは、以上をもちまして、本日の教育委員会を終了いたします。

午前 10時 34分 閉会